



3月議会は26日閉会しました。共産党市議団は議案質疑及び代表質問・一般質問で切実な願いの実現へがんばりました。26日の採決では、45議案(市長提案及び議員提案)の内、市民への負担強化とサービス切り捨ての7議案には反対しました。議会報告は今後、市議団ニュースでもお知らせします。

学童保育所の保育を6年生まで拡大 循環バス増便と乗り継ぎ制度実施 休止されていたB&Gプールの再開

3月議会では平成24年度予算が決まりました。これまで切実な願いでした学童保育の保育対象がこれまでの原則3年生までが6年生まで拡大されました。積み残しが発生していた循環バスでは新たに中央循環コースが設置され便利になります。平成22年度と23年度に集中改革プランで休止されていたB&Gプールが今夏から再開されます。

介護保険料や後期高齢者医療保険料が 大幅に値上げで負担強化されます

介護保険料と後期高齢者医療保険料が大幅に値上げされました。また、国保税は昨年度、大幅に値上げされています。それだけでなくとも払いたくても払えない保険料です。共産党市議団は「一般財源も繰り入れるなどして値上げをやめるべき」と求めました。大幅値上げの予算と条例改正は共産党市議団以外の会派の賛成で決まりました。

共産党市議団 2つの意見書を提案しました 消費税増税の「税と社会保障の一体改革やめよ」

共産党市議団は野田内閣が進める「消費税の10%への増税と社会保障の改悪をやめよ」の意見書を提案しました。こんなに暮らしが大変な時に消費税の増税は許されません。必要なことは、低所得者に負担増となる消費税の増税でなく、所得に応じて税と社会保障への負担を行う応能制度を行うべきです。

衆院比例80削減やめ、民主的な選挙制度を

比例定数削減やめ、民主的な選挙制度を求める意見書を提案しました。「国会議員も身を切る」として定数削減(80減で約56億円)をしようとしています。「身を切る」というなら320億円もの政党助成金こそ廃止すべきです。

2つの意見書は公明党、新政クラブ、野洲新風クラブなどの反対で不採択になりました

態度が分かれた議案		太田健一	野並享子	小菅六雄	矢野隆行	梶山幾世	丸山敬二	西本俊吉	三和郁子	鈴木市朗	井狩辰也	市木一郎	坂口哲哉	立入三男	高橋繁夫	奥村治男	中島一雄	田中孝嗣	内田聡史	田中良隆	河野司	
市長議案及び議員提出の請願・意見書	提案者	共産党	公明党	野洲ネット	野洲新風クラブ	政友会	新政クラブ															
一般会計、国保会計(市民負担強化、高い国保税など)	市長		○	○	○																	
55歳以上の市職員給与の条例改正	市長																					
介護保険料の大幅値上げの会計・条例	市長																					
後期高齢者医療保険料大幅値上げの会計	市長																					
坂口哲哉議員に対する辞勧告決議	3会派												—									議
TPP参加の即時撤回を求める内容の請願・意見書	JA、医師会																					
社会保障と税の一体改革の中止を求める意見書	共産党																					長
衆院比例80議席削減反対、民意反映する制度求める意見書	共産党																					
障害者総合福祉法の早期制定を求める意見書	野洲ネット																					
緊急事態基本法の早期制定を求める意見書	新政クラブ																					
こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書	公明党																					

「坂口議員への辞職勧告決議」の提案は、共産党・野洲ネット・政友会の3会派共同提案。坂口議員は同決議採決に加わらず。